

What's LGDA 世界のラボグロウンダイヤモンド Vol.4

皆様もご存知の通り、ラボグロウンダイヤモンドのメリットは天然ダイヤモンドに対しての圧倒的な価格差にあります。国内にラボグロウンダイヤモンドが正規に輸入されたのは当初(2016年頃)は、1ctアップでラポポートの-65%前後であった価格も、現在では-90%前後で推移しており、中には-94%を超えるものも始まっています。ラボグロウンダイヤモンドの価格が下がると、バイヤーからの価格透明性への要求はより高まっており、海外サプライヤーから直接輸入することで中間マージンを排除する動きが事業の大小を問わず活発になっております。

一方で、天然ダイヤモンドとは異なり、技術の違いなどによるラボグロウンダイヤモンド特有の品質差に関しては全てのバイヤーが十分な知識を持っているとは言えないのが現状で

す。そのためJGDAでは、国内でのラボグロウンダイヤモンド市場の活性化、より透明性のある価格での取引を推進し、仕入に関するバイヤーの方々の知識面でのサポートをする目的で、ラボグロウンダイヤモンド専門のオンライン取引所「LGDeal LLC」との日本における戦略的パートナーシップを締結致しました。LGDealはニューヨークに本社を持つ世界最大規模のラボグロウンダイヤモンドオンライン取引所です。このプラットフォームには本原稿執筆時点で120のサプライヤーが参加、97,043点の鑑定書付ラボグロウンダイヤモンドが掲載されており、バイヤーはサプライヤーから直接ラボグロウンダイヤモンドのルースを買い付けることが可能です。この、一部の国内業者のビジネスを毀損する可能性のある海外企業のサービスを積極

的に国内導入推進することについて一部批判もあるとは思いますが、以下3点の観点から協会としては戦略的パートナーシップの妥当性を見出しています。ひとつは、インターネットには国境がなくTwitterやFacebookがそうであったようにWebサービスが国を超えて広がるのは時間の問題だということです。二つ目はこのオンライン取引所の利用によって国内ブランドのビジネスサポートになり、確かな消費市場の活性化が見込めるということ。三つ目は、その為に知識や実務面で国内バイヤーをサポートする役割を誰かが担う必要があるということです。この3点は、当協会「正しい知識の普及と透明性により健全な市場の発展に努める」という理念に合致しており、市場の健全性の保護という観点も含めて取組みを決定致しました。また、価格の透明性は魅力的だが海外企業との直接取引に不安があるという方への取引仲介サービスも提供させていただきます。ラボグロウンダイヤ

モンドは天然ダイヤモンドと化学的に同様の物質とはいえ、テクノロジーによって誕生した素材である以上、天然ダイヤモンドとは異なる仕入のポイントが存在します。また、それぞれのショップやブランドのコンセプトによっても仕入れるべきダイヤモンドは異なってくるでしょう。また、コンセプトの立て方によっては特定のサプライヤーからの供給に限定した方が良い場合もあると思います。JGDAとして、協会様はもちろん、日本でラボグロウンダイヤモンドの事業を行う全ての方々に、幅広い選択肢と適切なダイヤモンドを選択するための知識をご提供し、日本のラボグロウンダイヤモンド市場を更に活性化させるための手段の一つになればと考えております。LGDealに関して詳細は以下URLよりご確認ください。https://lgdeal.com/jp

一般社団法人日本ラボグロウンダイヤモンド協会
info@thejgda.org
代表理事 石田茂之

佐藤英昭弁理士による『特許の哲学』 其の71

マルチマルチクレームの制限

「マルチマルチクレーム」とは、マルチクレーム(2以上の請求項を択一的に引用する請求項)を引用するマルチクレームのことで、日米欧中韓の主要庁のうち、日本・欧州は認めているものの、日本から多くの出願がされている米国・中国・韓国においては制限されている。

- (例)
- ・請求項1 Aを備える装置。
 - ・請求項2 さらにBを備える請求項1に記載の装置。
 - ・請求項3 さらにCを備える請求項1又は2に記載の装置。(←マルチクレーム)

・請求項4 さらにDを備える請求項1～3のいずれか1項に記載の装置。(←マルチマルチクレーム)

「マルチマルチクレーム」については、一の請求項を把握するにあたって、その請求項が引用する全ての各請求項の記載を組み合わせることで把握することが必要であるなど、第三者による監視や審査処理において過度な負担を生じさせる要因である。

そこで、国際調和並びに審査負担及び第三者の監視負担の軽減の観点から、日本でも「マルチマルチクレーム」の制限を導入する。この制限は、省令改正の施行後(施行日:令和4年4月1日)にする特許出願に適用される。

(特許業務法人共生国際特許事務所長)

不要な腕時計が自然保護の役に立つ



腕時計の専門店「チックタック」が、5月9日～6月12日まで、不要な腕時計を下取りするサステナブルなキャンペーンを実施する。

下取りした腕時計は公益財団法人を通じて、自然環境や野生動物を保護する活動に役立てられます。

腕時計の専門店「チックタック」が、5月9日～6月12日まで、不要な腕時計を下取りするサステナブルなキャンペーンを実施する。

下取りした腕時計は物品寄付プログラム「お宝エイド」を経由して再販・再利用をし、買取査定額のすべてを「公益財団法人日本自然保護協会」に寄付。不要な腕時計を、自然保護

全、自然を活かした地域づくりなどに役立てる。家に眠っている要らなくなった腕時計を捨てずに寄付することで、環境負荷の低減に努め、持続可能な社会の実現を目指す。

腕時計を下取りに出した顧客を対象に、不要な腕時計1本回収につき、

新しい腕時計1点をその場で10%OFFする。また環境保全への取り組みに賛同した証として、先着でオリジナル缶バッジをプレゼントする。

日本自然保護協会は「自然のちからで、明日をひらく。」という活動メッセージを掲げ、人と自然がともに生き、赤ちゃんから高齢者まで美しく豊かな自然に囲まれ、笑顔で生活できる社会を目指して活動しているNGO。山から海まで、日本全国で自然を調べ、守り、活かす活動を続けている。

問題の解決と生物多様性保

ラボグロウンダイヤモンド

Lab Grown Diamonds

ルース各種

- ・ファンシーカット
- ・ラウンドメレダイヤ
- ・ファンシーカラー
- ・5ctまで

卸売りいたします。

昌弘貿易株式会社 SHOH KOH CO.,LTD
担当:村田・楠岡 murata@sktc.co.jp/sodeoka@sktc.co.jp
東京都文京区湯島3-16-12 モーリー南湯島401 TEL: 03-5846-8251

小売の十字路 190

人使いは難しい

些細なことだが抜けないトゲのような話

部下の勤務態度を注意叱責するのは上司にとって作今なかなか神経を使う。遅刻やサボリ休みのような明らかに規律違反の事柄ならともかく、良し悪しグレーゾーンというべき場面にぶつかると上司は判断に迷い、ついつい解決を先送りしがちである。社内の融和的人間関係を優先してそのまま黙認することもあるだろうが、それはそれで更なる問題に発展してしまう。

ずつトイレのために売り場を離れる。が、いつ頃からか昼休み直前にもう一度トイレに行くようになった。この場合管理者はこの離席を黙認すべきだろうか。それとも昼の休憩時間内で済ますように注意すべきだろうか。微妙な問題である。上司が男性の場合この類の話は言葉を選ばないと「セクハラ」と受け取られかねない。また「我慢できません」「無理をすると膀胱炎になります」と反論されたらどう説得するのか、あるいは「それなら休憩10分前なら構いませんか」「トイレの回数は決まっているのですか」とだんだん話が込み入ってきて休憩時間はどのような意味で休憩なのかという「そもそも論」にまで発展しかねない。それではそのままにしておく、それまでは問題のなかったBさんもCさんも同様に休憩前トイレ離席をし始めるし、しなくても不満が溜まっていく。規律

の平等は職場の原則である。トイレ離席に限らず、スマホの取り扱い、スタッフ同士の会話等々職場には是非が難しい事柄が多々存在している。些細なように見えて根は意外と複雑である。社労士に相談したところ「職場全体の雰囲気の問題でしよう、Aさんのような行動を自然と許さないような雰囲気を作っていくことが大事」と指摘されたが、「言うは易し」の感がある。読者の皆さんはどのような感想をお持ちだろうか。

いくら何でも大きな会社ならスタッフの配置転換、他支店への人事異動という人を流動化させる方策で事を解決できるが、零細な小売店になるとそうもいかない。スタッフが固定すると上下の距離感が近づいておのずと緊張関係が損なわれる。気心が知れるという面もあるが「この程度はいいだろう」という規律の弛緩がどうしても生まれる。そ

お店とお客様の橋渡しができる!! 販売員さんご紹介!

BICO・GHI株式会社
エムシーゾーンマネキン紹介事業部
東京 TEL:03-3409-6954
札幌 TEL:011-219-0758
大阪 TEL:06-6348-1020

こから仕事への姿勢が雑になり私語が多くなり詰まるところ売り場全体の空気が悪くなるのである。一喝して万事がうまくいったのは昭和の時代感覚で、注意とパワハラの違いが難しいのが現在である。

長い間オーナー兼店長の立場で人を使ってきて、小さな店の「労務」というのは実に難しいというのが実感である。 貧骨

cosmoloop.22k@nifty.com

天然ダイヤモンド判別機 Dia True mobile

①天然ダイヤ、合成ダイヤ(CZ、モアササ)を瞬時に判別!
②最大500個を同時判別 投入ルースや製品も!
③外出先でも使える モバイルタイプ!

株式会社 田邊研電 (本社) 世田谷区深沢1-9-14
TEL:03-3704-3044 https://www.tanabekenden.co.jp/
本社・甲府共にショールームにて実機をご覧いただけます!

Woody Bell

特殊な修理を得意とする
~WOODY BELL~

Woody Bell (ウッディ ベル)
東京都台東区東上野2-10-2第5政木ビル3階
TEL 03-5688-2390
http://woodybell-j.com/
e-mail:woodybell12@gmail.com

ジュエリーコーディネーター検定

3級 2級 1級
第44期 第24期 第17期

JCAアンバサダー就任
モデル・タレント
ジュエリーコーディネーターアンミカ

一般社団法人日本ジュエリー協会
〒110-8626 東京都台東区東上野2-23-25
TEL:03-3830-8597
FAX:03-3830-8599
https://jja.ne.jp

西日本最大※! 400社が出展

55万点のジュエリー・アクセサリーが一堂に展示・販売

第26回

神戸国際宝飾展

通称: IJK

26th INTERNATIONAL JEWELLERY KOBE IJK

2022年 5月26日[木]~28日[土] 10:00~18:00 (最終日のみ17時終了) 神戸国際展示場

最新の出展社・製品情報はWebへ

◆ 出展製品を写真付きで掲載
◆ カテゴリー別に検索可能! (製品・素材・価格帯 など)

出展社・製品検索ページはこちら >
www.ijk.jp/directory_k/

招待券のご請求はWEBへ(無料) www.ijk.jp/inv_k/

※入場は1名様につき招待券1枚が必要
※18歳未満の入場はお断り
※招待券をお持ちでない場合、入場料5,000円/人

【問合せ先】 主催者 RX Japan株式会社 協賛: リー・エクスプレッション・ジャパン 神戸国際宝飾展 IJK事務局 〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18階 TEL: 0570-550-625 E-mail: ijk.jp@rxjglobal.com

IJK 来場のメリット

- ◆ 製品を「実際に見て」比較・検討
 - ・ハイジュエリーからライトジュエリーまで幅広く出展
 - ・出展社イテオシの IJK 限定製品も多数
 - ・催事に最適な企業が見つかる
- ◆ 作品製作に最適な場
 - ・素材・パーツが21万点 出展(ダイヤモンド、パール、天然石...など)
 - ・トレンド/最新のデザインを学べる
 - ・併催セミナーで販売ノウハウが習得できる
- ◆ 業界参入に絶好の機会
 - ・SNS販売が可能なインフルエンサーの需要が急増
 - ・出展製品の仕入れは1点から可能
 - ・会場内でライブ販売もできる



前回(IJK2021)会場風景

※開催の是非と出展社・製品・価格帯等の詳細は2022年3月17日時点で最終決定は数字であり、開催時に変更する可能性があります。また、出展社・製品・価格帯等の詳細は2022年3月17日時点で最終決定は数字であり、開催時に変更する可能性があります。